

安全・景観・環境を提案する"群交協"

第84号

群交協だより

URL: <http://www.gunkoukyou.com/>

令和6年12月1日 発行

発行

群馬県交通安全施設業協同組合

前橋市大手町1-2-6 ☎027-223-3343

発行責任者 久保田 雅 之

編集発行人 南 雲 淳 司

第四十四回 通常総会開催

令和六年五月二十三日(木)群馬ロイヤルホテルにおいて群馬県交通安全施設業協同組合第四十四回通常総会を開催しました。

総会には当組合員・賛助会員全社出席の他、来賓として県土整備部 後藤 剛技監(群馬県知事代理)、県土整備部 松井 紀参事(前橋土木事務所長)、県建設企画課 剣持 康彦課長、県道路管理課 松田 隆行課長、県道路管理課 交通安全対策室 青木 貴雄室長、県道路整備課 鈴木 修課長、県都市整備課 金井 亘課長、群馬県警察本部 交通部交通規制課 真下 高志課長、県議会からは当組合の顧問であります、井下 泰伸様、群馬県中小企業団体中央会 大澤 伸一郎専務理事のご出席を賜りました。

山本知事から頂いた祝辞では、「県民生活の安全安心の実現に向け、多大なるご尽力を承り、厚く御礼申し上げる。今後とも、皆様と連携し、全力で交通事故防止対策に取り組んでいく」という御言葉を頂きました。

主催者挨拶では、久保田理事長が「全社が一丸となって技術の研鑽に努めていくとともに、各社の経営基盤強化、また、担い手の確保や育成、生産性の向上、時間外労働の作善などに正面から取り組み、存在価値の高い群交協を目指し、地域社会に貢献して成長と働きがいのある職場環境を作り上げるように、共に皆様と頑張っていきたい」と述べました。

そして事業計画として

◇社会貢献事業の実施(道路標識・道路反射鏡の清掃・点検業務)

◇県主催イベント事業である「ぐんま道路フェア」への参加

◇災害時における支援に関する協定の継続

◇専門工事業者としての技術者の養成及び資格取得

◇入札制度と管理制度

◇行政機関・関連団体との連携と提案活動の推進

◇合同営業の強化

◇教育情報事業による各部会の活性化

◇組合員に対する福利厚生事業、等に取り組むことが盛り込まれています。

その後の議事においては、令和五年度事業報告並びに収支決算報告、令和六年度事業計画並びに予算案等の第一号議案から第五号議案全てが滞りなく承認されました。



理事長のご挨拶

群馬県交通安全施設業協同組合

理事長 久保田 雅之



2024年度 群交協は、改めて「コンプライアンス向上及び安全確保の徹底」を念頭に置き行動をしていきます。

業界の社会的信頼度を高め、その価値を維持するためにも「コンプライアンスと安全確保」は当組合の重要な課題であり、積み上げてきた組合に対する期待や信頼はコンプライアンス違反により簡単に崩れてしまうものであることを銘記しなければなりません。

各組合員はコンプライアンスの徹底はもとより、公正かつ誠実な企業活動の実践、安全対策をしつかりと取り、一つ一つの工事が「仕様・規格」にあった、「より品質の高い仕事」を安全に納める活動を展開することにより、業界に対する社会の信頼を高める。その重要性に鑑み、講習会・研修会の開催、現場教育等の地道な取り組みを継続的に各支部会との連携を図りながら取り組むことが必要であると考えます。

また、建設業は5年間猶予されてきた労働基準法に基づく「時間外労働の上限規制」が、2024年4月より適用となりました。

「働き方改革推進の基本方針」をはじめ「時間外労働削減」や「4週8休以上」の取り組み、「適正工期確保」など、新たな計画を検討します。

そのうえで群交協は、群馬県が取り組んでいる「ぐんま・県土整備プラン2020」における「誰もが安全・快適に移動できる社会の実現」に向けて、交通安全施設の重要性の観点から関係機関との連携をさらに深め、社会資本整備の着実な推進により一層の協力体制を築き、地域社会に貢献していかなくてはなりません。

引き続き、道路標識・防護柵の老朽化対策、路面標示の適切な更新、通学路・通園路の安全対策等の行政的課題に的確に対応していく必要があります。

各支部活動を積極的にを行い、道路管理者様へ公共事業の安定的継続的な予算確保についての提言及び要望を行ってまいります。

専門工事業としての「コンプライアンスの向上と安全確保」と「知識・技術の研鑽」を図り、品質の高い仕事でお応えできるように、組合員各位にさらなるご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会貢献事業

群馬県交通安全施設業協同組合では地域貢献活動として、令和六年度第一回目の標識・道路反射鏡等の清掃活動を7月3日・4日の2日間にわたり実施しました。

今年は桐生地区、太田地区、館林地区、の三地区（土木事務所管内）で行いました。桐生地区では五千二百ヶ所程度、太田地区では三千三百ヶ所、館林地区では三千百ヶ所（合計一七〇六ヶ所）の道路標識、道路反射鏡等の清掃、点検、角度調整を組合員で行いました。

さらに破損しているもの、老朽化してあぶないものや視認性の悪いものをリストにまとめて道路管理者及び交通管理者に報告しました。

3日の作業開始前に各地区の土木事務所ならびに市役所駐車場において出発式を行い、土木事務所・警察署・市長、各々の代表の方にご臨席を賜り、あたたかい激励のお言葉を頂きました。この場を借りて感謝申し上げます。

また桐生地区においては当組合の久保田理事長が「われわれは、地域の皆様の血税の一部を頂戴して仕事をさせて頂いている。標識やミラーなどをきれいに保っていくことで地区の交通安全に寄与し、恩返しをしていきたい。また、2007年からこの活動は行っており、今後も続けて生きたい。」と訓示しました。

今後も群交協の社会貢献事業としまして、継続してまいりますので、関係者皆様のご理解ご指導をお願いするとともに、引き続きご協力をお願いいたします。



ぐんま道路フェア

令和六年八月二十五日（日）に前橋市の敷島公園ばら園駐車場にて、ぐんま道路フェア2024が開催されました。

群馬県土木整備部の主催で、道路ふれあい月間における取り組みの一環として行われました。道路を利用する方々に道路の役割や重要性を改めて認識して頂き、道路の正しい利用の啓発や道路政策の発信等を、実際に、体験しながら学べるイベントです。

当組合は、交通安全の標語と可愛いイラストが入った交通安全のぬり絵を子供達に提供してもらいました。その隣では大型案内標識の展示を行い、触れてもらいながら説明をさせて頂きました。家族で記念写真を撮る方も多く、初めて間近で見える標識に「思った以上の大きさに驚きました」等たくさんのお声をいただきました。今後もこのようなイベントを通じ、交通安全に興味を持ってもらえるよう貢献してまいります。



■組合員

ダイケンテクノ(株)・(株)中井産業・富友産業(株)・(株)三積商事・(株)サンテック・サン(株)・(株)信交・(株)コムテックス・新日東(株)・群馬ライン企画(株)・(有)高崎保安機材・共進安全(株)・三菱産業(株)・昭和サイン(株)・中央ライン(株)・(株)日栄・(株)日装・(株)ヒロタ・富士技工(株)・マーキングウェイ(株)・(株)三山・(株)友邦

■賛助会員

(株)アークノハラ営業部販売課・(株)吾妻商会交通用品部・アトミクス(株)道路事業部・岩澤建設(株)群馬支店・信号器材(株)北関東営業所・新道路企画(有)桐生支店・スリーエムジャパン(株)トランスポーターセーフティ事業部・積水樹脂(株)群馬工場・燕振興工業(株)・日鉄防食(株)道路資材グループ・日之出水道機器(株)埼玉営業所・扶桑工業(株)群馬営業所・YSポール(株)高崎支社(ヨシモトポール(株))